

それ自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール グループホームつつじ 令和5年度

No.	タイトル	評価項目	自己評価		記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営								
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		法人理念と事業所の理念を朝礼で唱和している。管理者も職員も理念を共有して心に留めながら実践に繋げている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		入所者と地域のクリーン作戦に参加している。地元の野菜直売所に一緒に出かけ買い物の機会にも交流している。	行政局でサロン、認知症カフェを毎月行っている。無料で菓子やお茶を提供されレクリエーション等地域交流が出来るので参加してはどうか。		認知症の病気の理解、情報共有のためまた、入所者は地域の一員として、交流の機会をつくる。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		定期的に運営推進会議を開催し利用者やサービスの状況報告をしている。助言や提案については、ケアプランに反映、スタッフ会議の中で周知し個々のサービス向上のために活かしている。	コロナが5類になってからは、感染対策を十分に行い対面で会議が開催されている。今後も感染対策をしっかりと行い、内外の情報共有に努めてサービス向上に努める事を期待する。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		必要時に、連絡相談している。コロナワクチン接種や利用状況等相談し協力関係を築くようになっている。	運営推進会議活用の外部評価の進め方等の相談をしてはどうか。実際に、市職員に参加してもらおうなど。		相談し協力関係を築く。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		代表者及び全職員は「介護保険法禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解し、玄関の施錠はもちろんどんな場合も話し合い工夫しながら身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	職員は、禁止の対象となる具体的な行為をプリントしてスタッフに配布、事務所に掲げる事業所の理念の横に提示して、常に認識している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	尊厳を守り慈愛に満ちた支援の実施
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることのないよう注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		3ヶ月に1回虐待防止委員会を開催し、勉強会のテーマを選定、メンバーが順番に資料を作りスタッフ会議で勉強している。虐待は犯罪であることを認識し、厳格に取り組んでいる。	普段から入所者の表情を観察し、あざや皮下出血、新しい傷はないか注意して見る。フィジカルな言動、言葉の暴力、言い方、伝え方も注意する。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		成年後見制度について市で開催する勉強会に出席したこともあり、活用できるように支援している。現在、入所者1名手続き中。今後も相談があれば奨励する。	手続きに時間がかかり、難しいイメージがある。必要な人が容易に活用出来るようにすることが課題。		
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		契約、解約の際は、本人、ご家族の不安や疑問点について丁寧に説明しており、入所、退所後も何かあれば随時相談して頂く。十分に説明し理解や同意を得られるように努力している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		意見箱を設置、電話や面会時にも話しやすい雰囲気を作るように努力している。市の1回/月「介護相談」を有効活用しながら情報共有し運営に反映させている。	毎月、介護相談員が個別に面接し時間をかけて意見や要望、感じていることを率直に聞き取り、職員に内容や改善点をアドバイスしている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意見要望の投書箱を活用
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		個別に面接し、常に話しやすい雰囲気をつくっている。グループラインやノートを活用し、職員の意見や提案を聴く機会を設けている。	運営に関するアイデアや意見を上手に取り上げ尊重することでモチベーションが上がる。意欲的に、生き生きした職場づくり		
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		就業規則により・給料体制は規定されているが代表者の裁量で職員のひとり一人がやりがいと向上心を持って働ける職場環境や条件が整備されている。	残業、時間外労働の減少、有給休暇が取得出来ている。個人差はあるが、職員は意欲的に向上心を持って働いている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		代表者はスタッフ個々人の思いや力量を把握している。職員には内外の研修が受ける機会が等しく得られるように進めている。	初任者研修の資格取得に着手ウェブ研修の参加が出来るように対応している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		研修会などで知り合った同業者や福祉用具の配送さんとつながり情報交換してサービスの向上につなげている。勉強会や相互訪問はしていない。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		入所者には、野菜の下ごしらえやテーブル拭きなどできることのお手伝いをお願いしている。本人を介護される一方におかず、誰かの為になり、感謝されること、役			

					に立てることを認識することで自信が持てる、生きがいに繋る。協力してお互いに支え合う関係を築いている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		床屋さんや衣料品店など本人の馴染みの場所、店や公園などへ出掛けて、人に会い話をしたりして関係が途切れないようにしている。	普段から、希望や要望時は、可能な限りその支援に努め、関係が途切れないようにすること。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント								
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		居室は以前、自宅で過ごしていたように本人が居心地よく、落ち着く場所であるような生活環境をつくり、1日の中でも一人、または集団で他者と過ごすなど好きなように生活していただくようにしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		3ヶ月～変わりがなければ半年に1回ご本人や家族の希望要望と実状を照らしながらアセスメントして原案をつくり、再アセスメント・モニタリングを行い話し合っケアプランを作成し実践している。	高齢者の心身の状態を把握して、情報共有し適切な日常生活の支援をおこなうこと。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		個々の状態や変化について、ケース記録や日誌に記録する。グループラインや朝夕の申し送りで情報共有を行い見直し改善を図っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		身寄りのない入所者や絶縁関係にある家族等の場合、受診や外出の支援など支障のないように本人と相談しながら柔軟な支援に努めている。	多様な状況に可能な限り、柔軟に支援やサービスを提供することが望まれる。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		地域の区長さんや老人会、こども園の子どもたちとの交流の機会を楽しみにしている。コロナが5類になったことにより、計画思案中。	地域で時間的に余裕のある高齢者や学童、幼児との関係を築き、交流の機会を得ることは案外容易なこと、豊かな暮らしのために大変有効である。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療機関について説明し、家族の希望を優先している。専門病院の受診は基本的には家族だが都合によってはホームで対応することもある。いずれも安心して、適切な医療を受けられるように情報共有し支援を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入退院時は、病院のソーシャルワーカーと電話やFAXにて情報交換をしている。退院時、サマリーや薬、退院後の生活や受診についても書面や電話で情報交換している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に最期をどこでどのように迎えるかの相談・方針を本人家族の意向を確認する。看取りを希望した場合はいつでも方向変換できることまた病院との違いについて十分に説明し同意や納得を得ながら地域の医療や馴染みの人たち家族と協力して、チームをつくり穏やかな最期を迎えられるように支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、急変や事故発生などの緊急時に備え応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い実践力として備えている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年も総合避難訓練を2回、夜間想定火災による避難や自然災害時地震や大雨に備え訓練及びDVDの視聴により、防災意識を高めている。地域の参加協力もあり、更に協力体制の拡充を図りたい。	火災のみならず、いざという時の備え防災マップの確認、繰り返し訓練することが大切。最近火災に限らず自然災害、地震や大雨など水害についても訓練や地域との避難協力体制が必要。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お客様、人生の先輩として、本人の価値観や考え方を尊重し寄り添った対応に努めている。名前のちゃん付け、子供扱いや尊厳に反する言動について、お互いに		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

					注意している。排泄介助時は、恥ずかしい思いをさせないように、特に注意して配慮。		
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		入所者にはしたい事や食べたいもの、行きたい場所など日頃から聞いている。寝ていたいという方もいるが、自宅に帰りたいとの希望が多い。帰宅という希望に向けて、今できることを生活の中で無理のないように行っている。業務優先でなく、個別の希望に沿って対応している。		
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		野菜の下ごしらえや味見、食器洗いなどの役割が決まっている。他に自分の前だけテーブル拭きや食器洗いなど、出来る事はお手伝いを頂いている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		食事・水分について摂取量や状態を把握し記録している。水分制限や塩分、カロリーに制限がある方の管理も行っている。脱水症や浮腫など心身の状態を見ながら、個々の状態に応じた支援に努めている。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		口腔ケアについては毎食後、歯磨き、義歯の洗浄、口腔用スポンジ、ウェットティッシュを使い口腔内の清潔を保っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		職員は、個々の状態や排泄パターンを把握して対応する。適切な排泄用具を選定し自立に向けた支援に取り組んでいる。毎朝、定時にトイレに座って排便を促す事により効果を上げている。	便秘が気味の人には、薬に頼らずオリゴ糖やプルーンなど食事面からの支援、適度な運動を行い工夫している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		日中入浴している。長湯や失禁時の入浴も対応。身体状態により全身清拭や部分清拭、1日おき毎日入浴も対応している。		

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、 安心して気持ちよく眠れるよう 支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		日中の活動量を増やし、個々の 生活習慣に合わせて、就寝介助 を行う。フロアや居室で消灯まで TVを見て、眠くなるまで起きてい る人もいる。		
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副 作用、用法や用量について理解してお り、服薬の支援と症状の変化の確認に努 めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		薬については毎回、N看護師が 本人や職員に説明がある。また 薬情報を確認して用法や用量、 副作用について全員に周知して いる。申し送りノートや受診の記 録に書き残している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
35	役割、楽しみごとの 支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるよ うに、一人ひとりの生活歴や力を活かした 役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換 等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		ホームでは個々の能力に応じ て、レクや編み物など趣味を活か した活動して過ごしている。職員 とドライブや買い物に出掛けたり 家族や友達と会ったり乗り合いタ クシーを利用して美容院や図書 館に外出することもある。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸 外に出かけられるよう支援に努めてい る。また、普段は行けないような場所 でも、本人の希望を把握し、家族や地域 の人々と協力しながら出かけられるよう に支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		感染対策をしながら希望に応じて 外出の支援をしている。寄り合い タクシーや家族に連絡、相談して ドライブや、一緒に外出して好き なものを食べて来るように家族の 協力を得ながら支援している。	本人の希望を聴き買い物や受診の 他、食事など外出の支援が出来てい る。	
37	お金の所持や使う ことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さ を理解しており、一人ひとりの希望や力 に応じて、お金を所持したり使えるよう に支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		無駄遣いはせず、特に何もほし がらないが小遣いがあるか。認 知が進んできてどうかをいつも 気にされている。外出時には、お 店のレジに並んでお財布を手渡 し、買い物ができるように支援し ている。		
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をし たり、手紙のやり取りができるように支援 をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		家族からの電話は、子機を使い 居室でゆっくり話ができるよう に取りついでいる。手紙を書きたい 方には代筆や絵手紙を書くなど の支援をしている		
39	居心地のよい共用 空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわ かる力を活かして、安全かつできるだけ 自立した生活が送れるように工夫してい る。共用の空間が、利用者にとって不快	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		ホーム内は、すべてバリアフリ ーで安全に移動でき、テレビを見 たり同年代の入所者同士、ソファ で話をしたり自由に過ごしてい	共有のスペースは整理整頓され、 ソファを設置、ゆったりとテレビや新 聞を読んでくつろぐ入所者がいる。壁 面や掲示板には月の予定やその日	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない

		や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている			る。共用スペースの照明やカーテンも、気を配り明るく家庭的な雰囲気づくりに努めている。フロアや個人の居室にも担当職員が季節の花や家族の写真や絵を飾って居心地よく過ごせるように工夫している。	の予定など分かり易く掲示、広い廊下は車椅子が行き交うことも出来る。コロナやインフルエンザ感染対策のため喚起も徹底し手織り心地よい空間になっている。		
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)								
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		本人の希望を聞いて、思いや願いを尊重している。思うよういかななくても、沿うように努力し笑顔で暮らせるように支援している。	入所者は、近くの図書館や介護タクシーやらくらくタクシーで外出したり、寝たり起きたり自由がある。		
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		職員は入居者様の実態調査、アセスメントを十分に行い、本人・家族の意向を書面やケアプラン、担当者会議で理解、認識されている。スタッフ全員で共有し支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		日々の状態や体調を確認しよく観察しながら、心身の状態に合ったケアを実践している。24時間、医療連携の看護師と連携、適切な看護介護の支援をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		その方の習慣や意向を尊重して本人のペースに合わせて生活できるように支援している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		自宅から長年使い慣れた家具や調度品、椅子などを持ち込み使用している。布団や思い出のあるぬいぐるみや湯飲み茶碗や箸など使い慣れたものを自由に使っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		コロナが5類に移行されたことで、かなり外出や面会が緩和されている。買い物や友達に会うなど、秋祭りにも外出して催事を楽しむことができる。			

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		得意なローストビーフやビーフストロガノフ、ピーマンの肉詰めなどを作っている。夕方は食器を洗いや、後片付けも手伝う。干し芋や干し柿は、3名程が参加。認知機能、理解度により、別に新聞折り等も行う。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		利用者同士、馴染みの関係ができて会話を楽しんでいる。話をしなくても、いつも隣にいる人と一緒に安心している様子。インゲンの筋取りや野菜の下ごしらえをし、美味しいものを食べる時は、皆生き生きと笑顔になる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		時々、近所の農産物売り場で地域のシルバーさんが開く売り場に出掛け、親しく交流できている。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		馴染みの職員や家族、近隣や業者の人が気さくに声をかけてくれる。日中、何度も戸外に出て、散歩、散歩するなど生き生きと生活されている。地域の人たちと芋煮や餅つきをして他にはない一体感もあり、楽しく安心して生活することができている。	入居者は、心身の状態も安定しており、常に笑顔で表情もよく、落ち着いている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	